

広報

心算



No. 1287
毎月1日・16日発行

2011 **10. 1**
Nishio City Newsletter

もくじ

●特集

- 3……………市民の皆さんの意見・要望に答える 市長と語る市政懇談会

●注目のトピックス

- 8……………新春市民文芸の作品を募集
きらまつりを開催します
遊びに行こう！ 民話の世界 ～康全寺 二の巻～
- 9……………武者行列と火縄銃実演を開催します
来春入園の保育園私的契約児の募集
子ども手当の申請が改めて必要です
- 10……………佐久島クラインガルテン施設見学会
「第4回矢作古川鶴飼い」を開催します
耐震改修などの工事費を一部補助します
川と海のクリーン大作戦

●今月の講座案内

- 11……………一色町公民館講座
第4回生きがい大学講座
読み聞かせ講座 発声を学ぼう
- 12……………老人福祉センターパソコン講座
文化のまちづくり講座
母子福祉センターパソコン講座
八ツ面ふれあいセンター陶芸実習
- 13……………ブックスタートボランティア養成講座
糖尿病予防料理教室

●お知らせ

- 「女城主の里」恵那市岩村町訪問バスツアー
アクション油ヶ淵 in 西尾
- 14……………岩瀬文庫連続講座 穂国造と三河伴氏
中央児童館「親子で遊ぼう」スポーツフェスティバル
第52回西尾市美術展
第32回はぎ文化祭・芸能祭
母子・父子家庭1日郊外学習
K A T C H 番組ガイド
愛知池～愛知牧場ハイキング
- 15……………市消防団観閲式
一色地区障がい者レクリエーション・スポーツ大会
リサイクルプラザ情報
市遺児手当を振り込みました

子ども手当を振り込みます

介護者のつどい

認知症サポーター養成講座

戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます

マタニティ講座 妊娠中の栄養コース

- 16……………第25回糖尿病のつどい

高齢者のインフルエンザ予防接種

何歳になっても健康プロジェクト 音楽健康講座

市民活動推進事業補助金2次募集

不要になった本を募集します

- 17……………市立看護専門学校社会人入試

市営住宅入居者募集

第22回かぼちゃサミットへのカボチャを募集

市民病院の停電のお知らせ

- 18……………特設行政相談所を開設

私立高等学校・専修学校の授業料を補助します

10月は公共用地取得の重点月間です

電車で行こう！

- 19……………西三河イベントだより

情報通信

●いい人発見・キッズアルバム

- 20……………80日間佐久島の魅力を探り、全国に情報発信
新里碧さん

●岩瀬文庫コレクション

- 21……………除蝗録

●西尾の古を探る

京の大火と松平乗完

●まちの話題・できごと

- 22……………南国ムードに染まった5日間 2011ハワイアン
フェスティバル

気分は本物の消防士！ 児童が一日体験入署

壮大なスケール 三河一色大提灯まつり

- 23……………干潟の生物を観察しよう！ 「親子で海上探検」
を開催

学生が佐久島で改修に挑戦 西渡船場待合室リ

ノベーション

●裏表紙

- 24……………西尾秋まつり

今月の表紙

8月26日・27日、一色町の諏訪神社で大提灯まつりが行われました。日没後の午後7時から大提灯に火を入れる献燈祭が行われ、火のついた長さ約1.2m、重さ約80kgの巨大なろうそくが、次々に提灯の中に引き上げられました。

編集雑記

収穫に感謝する秋祭りも近づき、取材先でも大きく頭を垂れた稲穂や刈り取りの終わった田んぼを見るようになりました。私も農協のオペレーターさんに苗を植えてもらって稲を刈ってもらい、周りからは「何もすることがないじゃない」と言われるような稲作のまねごとをしています。それでも水の管理や草刈りなど手入れが行き届きません。完璧に刈り込まれた緑のあぜ道と黄金に輝く見事な稲を見かけると「いつかはあんな田んぼにしてみたい！」と憧れます。(み)

DATA 西尾市のデータ

- 今月の納期 **納期限は10月31日**
- 市県民税（普通徴収分）……………第3期
 - 国民健康保険税（普通徴収分）……………第5期
 - 介護保険料（普通徴収分）……………第4期
 - 後期高齢者医療保険料（普通徴収分）……………第4期
 - し尿くみ取り手数料……………第4期
- ※口座振替の方は残高をご確認ください。
- 西尾市の人口（9月1日現在）
- 総数 169,348人（前月比+68）
 - 男性 85,088人 女性 84,260人
 - 世帯数 56,999世帯（前月比+121）
- 市内の交通(人身)事故 ※()は1月からの累計
- 8月 76件(579件)
- 負傷者 87人(686人) 死亡者 0人(7人)
- 市内の火災 8月 5件(47件)
- 救急車の出動回数 8月 521件(3,888件)

市民の皆さんの意見・要望に答える

市長と語る市政懇談会



6月20日から8月3日にかけて、市内10中学校区11会場で、「市長と語る市政懇談会」が行われました。この懇談会は、市民の皆さんと市政について話し合う機会をつくることで、皆さんの率直な意見や要望を聞き、市政に対する信頼を深めていただくために開催しています。今回は、町内会長をはじめ女性代表、老人クラブなど地域の各種団体代表者約340人が出席した懇談会で話し合われた内容を抜粋して紹介します。

問合先

情報課広聴担当



行政

平

成23年4月1日に幡豆郡3町の一色町、吉良町、幡豆町と合併し、人口16万人超の新「西尾市」が誕生しました。それぞれの地域特性を生かした、どのようなまちづくりを目指しているか、お聞かせください。（西尾中学校区）

答

合併にあたり、新「西尾市」の目指すべき将来像を「自然と文化と人々がとけあい 心豊かに暮らせるまち」と決めました。

合併により、市は旧幡豆郡3町の豊かな自然、文化、産業など、新たな地域資源を得ることができました。これらを活用し、例えば吉良・幡豆地区では強固な地盤を生かした企業誘致を計画しています。また、観光地を結んだ観光ルートをつくり、交流人口の増加を図りたいと考えています。

具体的には、今年度と来年度にかけて、向こう10年間の新市の総合計画を策定していきますが、市民の皆さんの貴重なご意見、ご提案を反映するため、アンケート調査を行う際には、ご協力をお願いします。



組

織が大きくなればなるほど個々に目が届かなくなり、西尾市の末端まで目が届く行政をお願いします。（幡豆中学校区）

答

効率的な行財政運営を図るために合併をしましたが、市民の皆さんが「合併して良かった」と感じていただけることが、合併の最終目標であると考えています。職員には、現場へ必ず足を運ぶように伝えていきます。私自身、これからも現場へ足を運び、自分の目で確かめて、皆さんの声を聞きながら行政を進めたいと思います。市民の視点に立って、業務に当たるよう指導していきます。

防災

若

松町は伊文保育園が避難場所になっていますが、防災訓練に出席してみるととても多くの町内会が参加していました。伊文保育園のような小さな場所で大丈夫でしょうか。近くの総合福祉センターが緊急の避難場所になるか、避難場所への予定収容人数など、大災害が起きたときの対応を教えてください。

また、災害時の生活用水の確保に井戸水を活用したいので、採掘に補助をしてほしいです。（鶴城中学校区）

答

若松町は伊文保育園が地震災害時の避難場所として指定されており、園庭に避難していただくこととなります。なお、風水害時は八ツ面小学校が指定避難所となり、3580人が収容可能です。また、総合福祉センターも水害時の避難所として定めていますので、緊急時には避難することが可能です。災害によって避難所を開設する際には、市職員を派遣し、その運営を担います。

飲み水は3日分は各個人で確保していただきたいです。3日たれば、支援が来ると思います。井戸の補助については検討します。

地震の避難場所は屋外の園庭や広場を指定しています。地震の揺れが収まるまでそこにいてください。八ツ面小学校の方が近い人は、融通性を持って避難してください。

先

の東日本大震災で住民は大きな不安を抱えています。安全なまちづくりの見直しをお願いします。

（一色中学校区／関連質問：鶴城、西尾、福地、東部中学校区）



答

今回の大震災で国もいろいろな計画を見直そうとしています。

合

併前に幡豆郡3町で鳴っていた正午のサイレンは、農業や漁業などの仕事に従事している人たちにとって、とても大切な合図です。復活を望みます。（一色中学校区／関連質問：吉良、幡豆中学校区）

併前に幡豆郡3町で鳴っていた正午のサイレンは、農業や漁業などの仕事に従事している人たちにとって、とても大切な合図です。復活を望みます。（一色中学校区／関連質問：吉良、幡豆中学校区）



緊急情報を伝える同報無線

答

昼のサイレンですが、合併前の協議の結果、廃止をさせていたいただきました。消防が鳴らしていたサイレンは、消防無線の電波を使用して遠隔操作をしていたため、毎日のサイレン時に一時的に

全ての消防無線の使用を中断する必要があり、本来の消防業務に支障をきたしていました。

また、同報無線の取り扱いについても、合併協議の中で「一般放送のチャイムは、現行のとおりとし、放送内容については、原則として、生命・財産にかかる緊急情報とする」ことで合意しています。屋のサイレンがなくなると違和感があるかもしれませんが、慣れていただきたいと思えます。

海

岸堤防の耐震化について伺います。東日本大震災の大津波はテレビで何度見ても身の毛がよだちます。市から、旧西尾市にある堤防全長13・7kmのうち、耐震化になっているのは14%と聞きました。86%が普造ったままの堤防です。

地震専門家は、南海沖、東南海沖、東海沖で地震が連動して起きる可能性が大きいと言っています。津波は地震がもたらします。西尾市の堤防はほとんどが砂地で液状化現象が起きやすく、津波が防げないのではと心配です。

寺津地区は、海抜0m地域に住んでいる人がたくさんいます。1日でも早く耐震化堤防にしてください。(寺津中学校区)

答

現在、寺津海岸において、県により耐震工事を進めています。

県では、海抜0m地帯で家屋が建ち並んでいるなど大きな被害が想定される区間を優先対策区間と位置付け、「あいちアクションプラン」の取り組みとして、平成26年度末までには、優先対策区間の耐震化率100%を目標に事業を進めていると聞いています。

この寺津海岸はアクションプランに位置付けられていて、市としても防災対策上、一刻も早く整備が進むよう県当局へ働きかけをしていきます。



交通

日福地駅を利用してはいますが、朝9時ごろ自転車で行きますと、駐輪場はいっぱい自転車置き場ありません。駐輪場を拡張していただきたいです。(福地中学校区)

答

名鉄福地駅前自転車駐輪場は、年々、利用者が増え、ご指摘のとおり満杯状態であることは承知しています。そのため、今年度

に、約40台分の増設を計画しており、10月ごろから工事に入り、年末には使用できるよう進めています。

なお、名鉄西尾・蒲郡線は、存続問題に揺れています。地域の活性化のために、また、学生や子ども、高齢者など交通弱者のため、なくしてはならない路線です。残していくには、多くの皆さんに利用していただくことが肝心ですので、今後も名鉄電車をご利用くださいようお願いいたします。



新

「西尾市」は海あり山ありと非常に自然に恵まれています。自動車関連を中心とした産業や全国的に有名な特産品に支えられ、バランスのとれた発展をしていると思えます。

しかし、周辺の市と比べ西尾市は高速道路へのアクセスが不便で陸の孤島に近いと感じています。高速道路網へのアクセス道路は将来の西尾市の発展にとって非常に

重要だと思えます。(平坂中学校区)

答

市周辺の高速道路は、東名高速道路、伊勢湾岸自動車道があります。

東名高速道路へは、衣浦岡崎線を利用して岡崎インターへ、国道23号を利用して音羽蒲郡インターへアクセスする方法が考えられます。伊勢湾岸自動車道へは、国道23号を利用して豊明インターへ、国道247号と知多半島道路を利用して大府インターへアクセスする方法が考えられます。いずれも国・県道を利用するためのアクセスとなります。

各路線の整備状況ですが、国道23号は、平成24年度末に安城の藤井インターまで4車線化されると聞いています。

衣浦岡崎線は、現在、県において岡崎市内で一部整備中で早期供用開始を目指して工事が進んでいます。

国道247号では、寺津大明神の交差点より碧南側について、4車線化が完了しており、知多半島道路へのアクセスが容易になったと考えています。

ご指摘のとおり、高速道路へのアクセスは、市の発展に重要な役割を果たすと考えられます。未整備区間は、早期整備を関係機関へ要望していきます。

交

通機関の不便なところや老人の通院などを配慮して、旧幡豆郡3町にも早くくるりんバス路線の新設をお願いします。（吉良中学校区／関連質問：一色、佐久島、鶴城、寺津、福地中学校区）

答

くるりんバスを含め、市における公共交通体系は、地域公共交通会議で各種交通機関が役割を明確にしながらか存を図るためさまざまな協議をしています。

23年度のくるりんバスの路線については現行のままと考えていますが、24年度以降については、今年度開催する地域公共交通会議の中で、旧幡豆郡3町への対応も含め、地域の交通資源の有効な活用を図りながら、どの地域にどのような交通手段が必要かなど総合的な交通施策の検討を進める必要があると考えています。

地域振興

島

ではおよそ10年前から過疎化が激しくなり、行政に相談し、支援を受け



て現代アートを取り入れた事業を起し、活性化を図りました。

2、3年前から事業が実り、たくさんの人が来てくれるようになりました。現代アート事業を中長期なものとして、せめて5か年計画で予算面を考えていただきたいです。（佐久島中学校区）

答

島民の皆さんのさまざまな取り組みやマスコミの取材などにより佐久島の観光客が増加していることは市にとって大変ありがたいことだと思えます。

また、佐久島は市の重要な観光資源という認識も持っています。そのため佐久島活性化事業補助金や地域活性化プロジェクト事業とホームページ更新業務を委託していますが、引き続き予算の確保に努めていきます。

まちづくりには予算も必要ですが、基本的には人がつくくるものだと考えていますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



空から見た佐久島

生活

私

の町内では、結婚していない成年の方などが徐々に増えてきています。その方の両親も高齢になっており、このまま結婚できないのではと心配しています。対策はありますか。

また、子育て対策についてもお聞きしたいです。（福地中学校区）

答

結婚チャンスの増大について、農林水産課が支援する4Hクラブでは、毎年「農業体験ツアー」または「タッチ・ザ・アグリ」と銘打って、婚活イベントを展開しています。また、社会福祉協議会では、結婚の相談・紹介を実施していますので、ご活用いただきたいと思います。

行政としても、若い世代が安心して子どもを産み育てられるようなまちづくりが必要だと考えています。

子育て対策では、平成22年3月に「西尾市次世代育成支援後期行動計画」を策定して、計画的に子育て支援と少子化問題に対する対策を推進するため、市を挙げて取り組んでいます。

基本理念を「にっこり しあわせ おとももいっしょに育つまち にしお」と定め、こんにちは赤ちゃん訪問、地域子育て

支援センターの充実、児童クラブの早期保育の実施、スクールカウンセラーなど相談体制の充実など118の事業に取り組んでいます。各ふれあいセンターに計画書を配置しており、また、市ホームページにも掲載していますので、ぜひ一度ご覧いただき、ご意見をお願いします。



多くの親子が集まる子育て支援センターふくなん

人暮らしになっても安心した生活ができるような、充実したまちづくりについての対策はどのようになっていますか。

元気な高齢者の活躍の場づくりとして、公共施設の受付業務をはじめとする生涯現役で活動できるような場づくり対策を検討してください。（平坂中学校区／関連質問：西尾中学校区）

一人暮らしの方など高齢者が安心して生活ができるように、民生委員さんや地域包括支援センター職員により、緊急連絡先などを記載してもらってシルバークード調査などを実施し、見守りの充実に努めています。

また、高齢者の方の自発的な活動および交流の場の提供としては、市内に高齢者交流広場を旧西尾市内6か所、旧一色町内1か所の計7か所設置し、平坂校区には平坂ことぶき会館があります。

元気な高齢者の方の活躍の場の提供については、公共施設などでは現在ありませんが、シルバー人材センターへの登録により、長年培った経験を生かして活躍いただければと考えています。



高齢者の交流の場 平坂ことぶき会館

社会教育

各 地にはふれあいセンターがあり、市民の憩いの場所として有意義に利用されています。22年度までは施設を無料で使用していましたが、23年度から有料になりました。

地域で明るく楽しくふれあう場所です。負担のないセンターとして利用できるように、使用料金の撤廃をお願いします。（鶴城中学校区／関連質問：吉良中学校区）

答 ふれあいセンターの使用料は、文化会館や総合体育館などを利用される方と同様に受益者負担の原則や利用者間の公平性を保つため、使用料を負担していただくこととしました。

使用料の撤廃は考えていませんので、ご理解をお願いします。



鶴城ふれあいセンター

4 月に市から、次年度より校区社会教育推進委員会の廃止を通告されましたが、学校と家庭・地域を結ぶ校区社会教育の要としての社会教育推進委員会は必要であると思っています。

社会教育推進委員会に替えて校区コミュニティをつくってほしいとのことですが、どのようなものでしょうか。（東部中学校区／関連質問：鶴城中学校区）

答 社会教育事業の委託料は廃止をさせていただきますが、校区の社会教育推進委員会は、地域の自主的な組織です。校区で必要となる連絡・調整会議などについては、これまでどおり自主的に活動していただきたいと思っています。

社会教育推進委員会は、地域において、大人や青少年、子どもたちが交流し、食育について学んだり、健康や命の大切さを話し合ったりするなど、具体的な活動を含め幅広い事業を推進していくために活動する組織です。

一方、校区コミュニティ推進協議会は、地域の連携や課題の解決、市民と行政の協働による地域づくりを推進していくために活動する組織です。これらの趣旨を踏まえても、社会教育推進委員会と校区コミュニティ推進協議会は共存できるものと考えています。

コミュニティは地区の親睦の基

盤でありますし、行政にとっても協働の有力なパートナーとして期待をしています。コミュニティを設立することによって、地域社会で安心して住める雰囲気づくりなどにつながるものと考えています。それぞれの町内会にご理解いただき、校区での設立を推進していきます。



市政懇談会の様子

新春市民文芸の作品を募集

「新春」をテーマにした文芸作品を募集します。

応募資格 市内在住の方

募集作品 ▶川柳部門（選者＝肥後勇氏）…新年雑詠、1人3句以内 ▶俳句部門（選者＝加古宗也氏）…新春当季雑詠、1人3句以内 ▶短歌部門（選者＝斎藤すみ子氏）…新春雑詠、1人3首以内

賞 入賞者には記念品を贈呈し、作品を広報にしお24年1月1日号に掲載します。

応募方法 はがきの表面に出品者の住所、氏名（ふりがな）、電話番号、裏面に作品のみを記載し、

西尾市役所情報課「新春市民文芸〇〇部門」係
（〒445-8501 / 住所不要）へ郵送してください。
※1枚のはがきで3句または3首応募できます。

応募期限 10月31日(月)

※当日消印有効。

その他 ①作品は新作で、未発表のものに限ります
②氏名は本名を記載してください ③便せんなど、はがき以外での応募はご遠慮ください ④小・中学校のクラス単位で応募する場合は、応募用の様式がありますのでお問い合わせください。

問合先 情報課広報担当

きらまつりを開催します

原口あきまさショーやキャラクターショー、青空市場、物産展、餅投げ、こども広場などさまざまなイベントを行います。

日時 11月12日(土)・13日(日)
午前9時～午後4時30分
※原口あきまさショーは、13日(日)午後2時～2時40分。

場所 コミュニティ公園（吉

良町上横須賀地内）
※名鉄上横須賀駅から徒歩約10分。

その他 駐車場が狭いため、小学校などの臨時駐車場から無料シャトルバスを運行しますのでご利用ください。

問合先 商工観光課商工観光担当、きらまつり実行委員会（☎32・1141 / 吉良町商工会内）



●原口あきまさ…福岡県出身のものまねタレント、お笑い芸人。明石家さんま、柳葉敏郎などのものまねで人気。現在もテレビ、ドラマなどで活躍中。

遊びに行こう！ 民話の世界～康全寺 二の巻～

昔から伝わる民話をお寺の境内や本堂を舞台に上演します。「今と昔」をテーマにしたコーナーもあります。ぜひ、お越しください。

日時 ①10月7日(金) 午後5時 ②10月8日(土) 午前8時30分

場所 康全寺（満全町）

出演 田中ふみえ氏（語り）、松田仁氏（しの笛）、鳥山ひろみ氏（フルート）、中根誠之氏（和太鼓）ほか

定員 200人程度

参加料 無料

主催 西尾市「地域文化育成講座」実行委員会

その他

①事前申し込みは不要。

②7日(金)は家康行列が登場します。

③8日(土)は芋煮などの無料サービスがあります。

問合先 文化振興課庶務担当（☎56・6660 / 岩瀬文庫内）

武者行列と火縄銃実演を開催します

日時 10月8日(出) ▶午前11時…武者行列とマーチングバンド演奏 ▶午前11時30分…火縄銃実演
場所 歴史公園～西尾小学校グラウンド
内容 西尾小学校マーチングバンドの演奏とともに、西尾藩鉄砲衆の甲冑武者や西尾幼稚園児の

手づくり甲冑武者隊の行列が、歴史公園から西尾小学校まで練り歩きます。西尾小学校グラウンドでは、西尾藩鉄砲衆が古式火縄銃の実射を行います。
その他 雨天の場合は火縄銃の実演のみ開催します。
問合せ先 文化振興課庶務担当 (☎56・6660/岩瀬文庫内)



▲昨年行われた火縄銃実演の様子

来春入園の保育園私的契約児の募集

保育園の定員に余裕がある園に限り「保育に欠けていない児童（私的契約児）」の入園申し込みを受け付けます。

対象 3歳以上のお子さん（24年4月1日現在の満年齢）

申込日時 ▶幡豆地区の保育園…10月20日(木) 午前9時～正午 ▶吉良地区の保育園…10月20日(木) 午後1時30分～5時 ▶西尾・一色地区の保育園…10月21日(金) 午前9時～正午
※各地区の指定日時に都合の悪い方は、ほかの地区の指定日時でも申し込み可。

申込場所 市役所多目的室（1階）

入園申込書配布方法 10月3日(月)から、子ども課または市内の各支所生活課で配布
※10月11日(火)からは、一色・吉良・幡豆地区の保育園でも配布します。ただし、土・日曜日を除く。

入園可能園問合せ先 10月14日(金)から、一色・吉良・幡豆地区の保育園は市内の各支所生活課、西尾地区の保育園は子ども課へ。
※10月13日(木)以前は問い合わせ不可。

問合せ先 子ども課入園担当

子ども手当の申請が改めて必要です

「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法（子ども手当特別措置法）」が施行されたことにより、10月分から半年間の子ども手当制度が変更になります。手当を引き続き受給するためには、現在受給中の方を含め、改めて申請が必要になります。

支給月額の変更 ▶0歳～3歳未満…15,000円 ▶3歳～小学生…10,000円。ただし、第3子以降は15,000円 ▶中学生…10,000円

支給要件の変更 ①海外に居住しているおさんは支給対象外。ただし、留学中の場合を除く ②児童養護施設などに入所しているおさんは、施設

の設置者に支給 ③監護・生計同一要件を父母とも満たす場合は、おさんと同居している方に支給。ただし、単身赴任の場合を除く。

申請期間 10月1日(出)～24年3月30日(金)

申請・問合せ先 子ども手当を受給中の方には、10月中旬に申請書を送付します。申請書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で子育て支援課こども福祉担当へ。
※公務員の方は勤務先に申請してください。

その他 ①添付書類として、請求者本人の保険証の写しが必要です ②子ども手当を受給しておらず、要件に該当する方は直接同課で申請してください。

注目のトピックス

西尾市役所 ☎56・2111 / 一色支所 ☎72・7111
吉良支所 ☎32・1111 / 幡豆支所 ☎62・5511

佐久島クラインガルテン施設見学会

市では、24年4月にオープン予定の佐久島クラインガルテンの管理棟やラウベ（宿泊施設）の施設見学会を開催します。

期日 10月28日(金)～30日(日)のいずれか希望する日

集合時間／場所 午後2時10分／佐久島西港

費用 無料。ただし、渡船料金などは各自負担。

申込期間 10月3日(月)～21日(金)

申込・問合先 電話で佐久島振興課離島振興担当
(☎72・9607 / 一色支所内)へ。

その他 ①佐久島西港から現地までは徒歩で移動します
②渡船を利用する方は渡船時間などを確認の上、お越してください。

「第4回矢作古川鶺鴒飼い」を開催します

日時 10月18日(火) ①午後5時 ②午後7時

場所 高水敷親水広場（徳次町）

参加料（弁当、焼きたて鮎、飲み物付き）▶中学生以上…5,000円 ▶小学生…3,000円

チケット販売 おしろタウン・シャオのインフォメ

ーション、にしお観光案内所（名鉄西尾駅構内）で前売り券を販売中。

問合先 や・や・や矢作古川舟遊び実行委員会事務局（☎090・6610・4353）、市観光協会（商工観光課内）

耐震改修などの工事費を一部補助します

市では、地震発生時の木造住宅の倒壊による災害を防止するため、耐震改修などを行う方に対し、その費用の一部補助を行っています。

対象となる建物 昭和56年5月31日以前に着工し、

市が実施する無料耐震診断を受けた木造住宅

補助限度額 ▶耐震改修…90万円 ▶簡易改修…30万円

▶小規模改修…15万円 ▶取壊し…20万円

申請・問合先 申請書に必要事項を記入の上、工事

着工前に直接建築課営繕担当へ。申請書は同課に用意。市ホームページからもダウンロードできます。

その他

①耐震改修を行った場合、所得税や固定資産税の控除が受けられることがあります。

②同一敷地内で2つ以上の耐震改修などを行う場合は、いずれか1つが補助の対象となります。

川と海のクリーン大作戦

矢作川堤防と海岸の清掃を行います。どなたでも参加できますので、直接会場にお越しください。

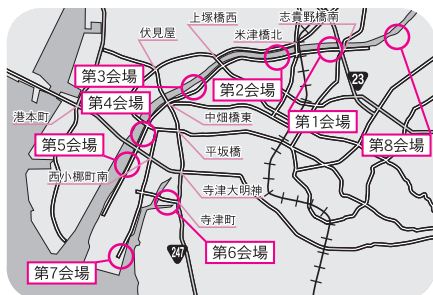
日時 10月23日(日) 午前8時～10時

※雨天中止。

会場 右図のとおり

その他 軍手は準備します。

問合先 河川港湾課河川担当



◀清掃会場（8か所）



▶昨年の活動の様子

今月の講座案内

一色町公民館講座

対象 市内在住、在勤または在学の16歳以上の方
申込期間 10月4日(火)午前9時～16日(水)午後8時30分。ただし、11日(火)・12日(水)を除く。
申込・問合せ先 直接一色町公民館(☎72・3411)へ。

申込期間内に定員を超えた場合は、初めて受講する方を優先の上、抽選を行います。代理人による申し込みもできますが、電話や郵送での申し込みはできません。

その他 申込者が少ないときは開講しない場合があります。

受講料 教材料費

講座名	日時など	内容	定員	費用	講師	持ち物など
こけ玉作り	11月9日(水)、12月14日(水)、24年1月18日(水) 午後1時30分～3時30分	情緒ある空間を演出するこけ玉を作ります	12人	受600円 教1回1,000円	橘三千治氏	はさみ、ピンセット、キッチンクロスなど
心をひかれる仏をかく	11月10日(水)・17日(水)、12月1日(水) 午前10時～正午	水彩画で仏を描きます	10人	受600円 教300円	榊原宏之氏	筆記用具、水彩用具、仏像の写真
手打ち麺	11月12日(木)・19日(木)・26日(木) 午前9時～11時30分	そば粉から麺を打ちます	12人	受600円 教1回800円	松井吉雄氏	タオル、エプロン、持ち帰り容器
のびのび気功体操	11月12日～24年1月21日の毎土曜日 全10回 午後1時30分～3時	体操で肩こりの改善や骨盤矯正などを行います	12人	受2,000円	本多克周氏	動きやすい服装、タオル
楽しいお菓子作り	11月16日～24年2月15日の毎水曜日 全5回 午後1時30分～3時	洋菓子や和菓子などのデザートを作ります	15人	受1,000円 教1回900円	新実真智子氏	布巾、エプロン、持ち帰り容器
初めて学ぶ英会話	11月26日～24年2月25日の毎土曜日 全10回 午前10時～11時30分	外国人講師と共に英会話を学びます	15人	受2,000円 教200円	ダニエル ワイツィ氏	筆記用具、英和・和英辞典

第4回生きがい大学講座

申込期間 10月6日(水)午前9時～20日(水)午後8時30分。ただし、11日(火)・12日(水)・17日(水)を除く。
申込・問合せ先 受講料を持参の上、直接一色町公民

館(☎72・3411)へ。先着順。代理人による申し込みもできますが、電話や郵送での申し込みはできません。

その他 申込者が少ないときは開講しない場合があります。

対象	日時	場所	テーマ	定員	受講料	講師
市内在住または在勤のおおむね60歳以上の方	10月26日(水) 午後1時30分～3時30分	一色町公民館	安心な老後を生きる～自分も家族も心配のない老後の迎え方～	80人	200円	公証人 星野英敏氏

読み聞かせ講座 発声を学ぼう

対象 読み聞かせボランティアを始めたい方や活動を行っている方、朗読に興味のある方

申込・問合せ先 10月23日(水)までに、直接または電話で幡豆図書館(☎62・6588)へ。先着順。ただし3日(水)・17日(水)を除く。

日時	場所	内容	定員	費用	講師
10月25日(水)、11月8日(水)・22日(水)、12月6日(水)・20日(水) 午前10時～11時30分	幡豆図書館視聴覚室	発声方法の基礎を学びます	15人	無料	鈴木一夫氏

老人福祉センターパソコン講座

対象 市内在住の60歳以上（11月2日現在）で、次に該当する方

▶**入門コース**…パソコンをこれから始めようと思っている方や購入後間もない方

▶**活用コース**…パソコンの基礎的な操作ができ、もう少しレベルアップしたい方

場所 総合福祉センター第3集会室

申込期間 10月4日(火)～17日(月) 午前9時～午後5

時。ただし、(土)(日)を除く。

申込・問合せ先 直接市社会福祉協議会（☎56・5900／総合福祉センター内）へ。代理人による申し込みもできますが、電話による申し込みはできません。

その他 ①申込期間中に定員を超えた場合は抽選を行い、後日結果を通知します ②各コースとも新規受講者を優先します ③両コースを重複して受講することはできません ④申込者が少ないときは開講しない場合があります。

講座名	日 時	内 容	定員	費用	講 師
入門コース	11月2日(火)・4日(金)・5日(土)・9日(水)・11日(金) 午後1時30分～3時30分	パソコンの基礎やマウス操作、日本語入力、ワードの基本を学びます	20人	1,000円	渡辺哲男氏
活用コース	11月16日(水)・18日(金)・19日(土)・25日(金)・26日(土) 午後1時30分～3時30分	ワードでの文書作成や、エクセルでの表計算の基礎、表作成を学びます	〃	〃	〃

文化のまちづくり講座

申込期間 10月4日(火)～21日(金)。ただし、10日(水)・

11日(木)・17日(月)を除く。

申込・問合せ先 直接または電話で、文化振興課庶務担当（☎56・6660／岩瀬文庫内）へ。

対 象	日 時	場 所	内 容	定員	受講料	講 師
どなたでも参加できます	10月22日(土) 午後2時	岩瀬文庫地階 研修ホール	聴衆のニーズに合ったコンサートを企画するためのマーケティングの基礎を学びます	40人程度	無料	静岡文化芸術大学准教授 中尾知彦氏

母子福祉センターパソコン講座

対象 市内在住の母子家庭の母親

場所 総合福祉センター第3集会室

申込期間 10月4日(火)～14日(金) 午前9時～午後5時。ただし、(土)(日)を除く。

申込・問合せ先 直接または電話で、市社会福祉協議会（☎56・5900／総合福祉センター内）へ。先着順。

その他 ①申込者が少ないときは開講しない場合があります ②ボランティアによる託児があります。

日 時	内 容	定員	費用	講 師
11月2日(火)・4日(金)・5日(土)・9日(水)・11日(金)・16日(水)・18日(金)・19日(土)・25日(金)・26日(土) 午後7時～8時45分	パソコンの基礎や、仕事でワードとエクセルを活用する方法を学びます	15人	無料	渡辺哲男氏

ハツ面ふれあいセンター陶芸実習

対象 16歳以上の方。ただし、市内在住、在勤または在学の方を優先。

申込期間 10月15日(土)午前10時～22日(土)午後9時。ただし、17日(月)を除く。

申込・問合せ先 受講料を持参の上、直接ハツ面ふれ

あいセンター（☎57・7776）へ。先着順。ただし、申込開始時に定員を超えた場合は、その場で抽選を行います。代理人による申し込みもできますが、電話や郵送での申し込みはできません。

その他 申込者が少ないときは開講しない場合があります。

受受講料 図教材費（材料費）

日 時 な ど	内 容	定員	費 用	講 師	持 ち 物
11月5日～12月3日の毎週土曜日 全5回 午前9時30分～11時30分	粘土で茶わんや湯飲みなどを作ります	10人	図1,000円 図1,000円（ほかに1作品200円程度の焼成費が必要）	はやし 早司昌弘氏	エプロン、タオル

ブックスタートボランティア養成講座

対象 ブックスタートに関心のある方、赤ちゃんや絵本が好きなお方、ボランティア活動に興味のある方
定員 30人

費用 無料
申込・問合せ先 10月5日(木)から直接吉良図書館(☎32・3400)へ。先着順。6日(木)からは電話での申し込みも受け付けます。

回	日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1	11月2日(木) 午後1時～3時	吉良図書館視聴覚会議室	ブックスタートとは	特定非営利法人ブックスタート 三上絢子氏
2	11月9日(木) 午後1時～3時	〃	ブックスタートを体験しよう	
3	11月16日(木) 午後1時～3時	〃	赤ちゃんとおぼろ！ わらべ歌を中心に	美和図書館元司書 山口陽子氏

糖尿病予防料理教室

健やかな生活は食から始まります。バランスの良い食事で糖尿病を予防しましょう。男性や料理初心者の方も歓迎します。

申込・問合せ先 10月5日(木)午前9時から、電話で西尾市保健センター(☎57・0661)へ。先着順。

対 象	日 時	場 所	内 容	定員	費用	講 師
市内在住の方	10月17日(月) 午前10時～午後1時	西尾市保健センター 栄養指導室	野菜がたっぷり入ったヘルシーなメニューを作ります	20人	400円	西尾市食生活改善クラブ



西尾市役所 ☎56・2111
 一色支所 ☎72・7111
 吉良支所 ☎32・1111
 幡豆支所 ☎62・5511



「女城主の里」恵那市 岩村町訪問バスツアー

市では「西尾藩ゆかりの郷」として友好提携を結んでいる岐阜県恵那市岩村町の歴史と産業に触れるバスツアーを行います。

対象 市内在住の18歳以上の方
日時 11月13日(日) 午前8時30分～午後5時
内容 岩村産業祭と町並み散策

定員 30人
参加料 無料
 ※昼食などは各自で用意。

申込期限 10月14日(金)

申込・問合せ先 はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号



▲桂文喬氏

問合せ先 環境保全課環境保全担当(☎34・8111) / クリーンセンター内)

日時 10月21日(金) 午後1時30分～4時
場所 文化会館
内容 米津小学校児童や矢作川をきれいにする会による水質浄化活動の紹介、落語家桂文喬氏による講演、油ヶ淵の水質浄化に関する展示

アクション油ヶ淵in西尾

県内唯一の天然湖沼である油ヶ淵は水質汚濁が進んでいます。油ヶ淵水質浄化促進協議会では、水質浄化活動の取り組みを紹介する「アクション油ヶ淵in西尾」を開催します。

号を記入の上、郵送で秘書課秘書担当(〒445-8501住所不要)へ。1枚で2人まで申し込み可。申し込み多数の場合は抽選を行い、その結果を10月26日(木)までに通知します。

岩瀬文庫連続講座 徳国造と三河伴氏

古代史の専門家が、さまざまな歴史資料から幡豆郡司の三河伴氏の謎に迫ります。

日時 10月15日(出) 午後1時30分～3時30分

場所 岩瀬文庫地階研修ホール

定員 70人程度

※事前の申し込みは不要です。定員を超えた場合は別室のモニターでの視聴となる場合があります。

参加料 無料

講師 専修大学教授 荒木敏夫氏

問合せ 文化振興課文化財担当 (☎56・2459 / 岩瀬文庫内)

中央児童館「親子で遊ぼう」スポーツフェスティバル

対象 独り歩きができる就園前のお子さんとその保護者

日時 10月14日(金) 午前10時30分～11時30分

場所 鶴ヶ崎児童遊園(中央児童館隣)

内容 ※雨天時は中央児童館内。スポーツの秋にお母さんと一緒に体を動かして遊

ひます。
定員 40組(先着順)

※お子さん1人につき保護者1人の付き添いが必要。

参加料 無料

申込・問合せ 10月7日(金)午後1時から直接中央児童館(☎57・5661)へ。午後1時30分からは電話でも受け付けます。ただし、11日(火)・12日(水)を除く。

第52回西尾市美術展

日時 10月21日(金)～23日(日) 午前9時～午後5時

※23日は午後4時30分まで。

場所 文化会館

種目 日本画・洋画・彫塑・工芸・陶芸・書・写真・デザイン・水墨画

入場料 無料

問合せ 西尾文化協会(☎56・5757 / 文化会館内)

第32回はず文化祭・芸能祭

●作品展示会

日時 ▼11月5日(出) 午後1時～5時 ▼6日(日) 午前9時30分～午後4時

場所 幡豆公民館など

内容 保育園児や小・中学生の作品、絵画、書、写真、ちぎり絵、短歌、俳句、ア

マチユア無線、草樹、金魚陶芸など

※即売会(金魚、草樹などは6日(日)のみ開催。)

●歌謡発表会

日時 11月5日(出) 午後1時～4時

場所 幡豆ふれあいセンター

内容 歌謡

●芸能発表会

日時 11月6日(日) 午前10時～午後4時

場所 幡豆ふれあいセンター

内容 小・中学生の合奏・合唱、舞踊、剣舞、詩吟、大正琴、尺八、ハーモニカなど

問合せ 文化振興課庶務担当(☎56・6660 / 岩瀬文庫内)

母子・父子家庭1日郊外学習

対象 市内在住の母子・父子家庭の親子

日時 11月20日(日) 午前8時20分～午後5時

集合場所 市役所水道庁舎南側駐車場

行き先 ナガシマスパーランド(三重県桑名市)

定員 80人

参加料 ▼小学生以上：1000円 ▼3歳以上：500円

KATCH 番組ガイド

106ch コミュニティ第1チャンネル

KATCH TIME
キャッチエリアのニュースを月曜日～金曜日まで、午後6時から生放送!

希望のバトンリレー ～七夕まつりがつなく絆～

8月6日に「安城七夕まつり」と被災地・岩手県大船渡市の「盛町七夕まつり」の2つの会場で復興の願いをこめた風船8,000個が飛ばされました。安城市民の復興への小さな願いから始まった「希望」へのバトンリレーの物語です。
(10/2 午後1時～)

12ch 地上デジタル12チャンネル

キャッチプレミアムアワー
キャッチネットワーク加入者の皆さんと妻籠・馬籠の中山道ハイキングに行ってきました。旅の模様をお届けします。
(10/16～)

問合せ (株)キャッチネットワーク ☎0120・2・39391

※パスポート付き。昼食は各自で用意。

申込期間 10月5日(水)～20日(木) 午前9時～午後5時

申込・問合せ 直接または電話で市社会福祉協議会(☎56・5900 / 総合福祉センター内)へ。申込期間中に定員を超えた場合は抽選を行い、後日結果を通知します。

愛知池く愛知牧場ハイキング

対象 市内在住の小学生とその保護者

日時 11月12日(出) 午前9時15分～午後3時35分

集合場所 一色町公民館、文化会館

内容 バスで愛知池に向かい、そこから愛知牧場(日進市米野木町)までハイキング



▲愛知牧場

(約4km)を楽しみます。

定員 15組(先着順)

参加料 お子さん1人につき200円

持ち物など 弁当、飲み物、おやつ、筆記用具、帽子、歩きやすい服装

申込期間 10月14日(金)午前9時～30日(日)午後8時30分

※月曜日を除く。

申込・問合せ 参加料を添えて直接一色町公民館(☎72・3411)へ。

市消防団観閲式

部隊訓練やポンプ車操作、放水訓練など消防団の日ごろの訓練の成果を披露します。
日時 10月23日(日) 午後1時30分

場所 横須賀公園(吉良町)
問合せ 市消防本部総務課消防団担当(☎56・6250)

一色地区障がい者レクリエーション・スポーツ大会

日時 10月16日(日) 午前9時30分～正午

場所 一色B&G海洋センター

参加料 無料

問合せ 市社会福祉協議会一色支所(☎72・9654) / 一色老人福祉センター内)

福祉

市遺児手当を振り込みました

市遺児手当9月期分(4月～9月分)を9月30日(金)に振り込みました。金融機関で確認ください。
なお、所得状況届を提出していない方には、8・9月分の支払いができませんので、至急提出してください。

問合せ 子育て支援課ことも福祉担当

子ども手当を振り込みます

子ども手当10月期分(6月～9月分)を10月6日(木)に振り込みます。金融機関でご確認

認ください。
問合せ 子育て支援課ことも福祉担当

介護者のついで

介護者同士で介護についての悩みや日々の思いを話します。地域包括支援センター職員による介護相談やさまざまな介護情報も提供していますので、ご参加ください。事前の申し込みは不要です。

日時 10月13日(木) 午後1時30分～3時
場所 総合福祉センター 洗心庵(4階)

参加料 無料

問合せ 地域包括支援センター 中央(☎54・8998)

認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせるまちをつくるため、認知症を理解し、認知症の方やその家族を支援する「認知症サポーター養成講座」を開催します。

対象 市内在住または在勤の方
日時 10月27日(木) 午後2時～3時30分

場所 市役所53ABC会議室

(5階)

定員 20人程度
申込方法 10月5日(水)から直接または電話で長寿課地域支援事業担当へ。

その他 参加者には、認知症サポーターの印であるオレンジリングをお渡しします。

問合せ 長寿課地域支援事業担当

戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます

次の戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます。支給要件など

第18回特別給付金または第20回特別給付金の受給権を取得した妻であって、戦傷病者等である夫が平成15年4月1日から平成18年9月30日までの間に公務傷病以外の原因により死亡した方	平成15年4月2日以降に戦傷病者等と婚姻した妻、または同日以降に後重症により第5款症以上の戦傷病者等となった方の妻であって、平成23年4月1日において戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給等を受けていた方
額面5万円 5年償還の国債	額面15万円 (軽症者は半額) 5年償還の国債

請求期限 平成26年9月30日
※請求期限を過ぎると時効

により権利が消滅し、特別給付金を受けることができなくなります。
問合せ 福祉課社会福祉担当

保健

マタニティ講座

妊娠中の栄養コース

●西尾会場

日時 10月26日(水) 午前10時～午後1時

場所 西尾市保健センター
申込・問合せ 10月21日(金)までに電話で西尾市保健センター(☎57・0661)へ。

●吉良会場

日時 10月11日(火) 午前10時～午後1時

場所 吉良保健センター
申込・問合せ 10月7日(金)までに電話で吉良保健センター(☎32・3001)へ。

◆共通事項

対象 妊娠中の方
内容 妊娠中の栄養の話、調理実習

持ち物 母子健康手帳、エプロン、手ふき

参加料 300円(材料費)

定員 各会場24人(先着順)

第25回糖尿病のつどい

「生活習慣を見直して、合併症を予防しよう」をテーマに糖尿病のつどいを開催します。

対象 糖尿病の患者とその家族

日時 10月29日(出) 午後1時30分～4時

場所 市民病院講堂(2階)

内容 糖尿病に関する講演会
ヤミニ劇・クイズ、具体的な食事例などの展示

参加料 無料

その他 午後1時から1時30分までと休憩時間に相談コーナーを開設します。

問合せ 市民病院内科受付
(☎56・3171)

高齢者のインフルエンザ予防接種

65歳以上の方がインフルエンザ予防接種を希望する場合、その費用の一部または全部を公費で負担します。予防接種は個別の医療機関で1回受けられます。

対象 接種日に65歳以上の方
または60歳以上65歳未満で一定の心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全

ウイルスによる免疫機能に障害のある方

接種期間 10月1日(出)～12月31日(出)

接種場所 市内の医療機関

※実施しない医療機関もありますので、お問い合わせください。市ホームページにも掲載しています。

個人負担金 1000円

※医療機関の窓口でお支払いください。低所得者減免に該当する方は無料。

低所得者減免対象と接種時に必要な書類

①生活保護世帯：高齢者インフルエンザワクチン接種用生活保護証明書(福祉課で発行)

②住民税非課税世帯：高齢者インフルエンザワクチン接種用住民税非課税証明書(税務課で発行)

問合せ 西尾市保健センター
(☎57・0661)、吉良保健センター(☎32・3001)

何歳になっても健康プロジェクト 音楽健康講座

みなまでお腹の底から声を出して童謡を歌う音楽健康講座を開催します。

対象 市内在住の方

募集

市民活動推進事業補助金2次募集

市では、市民活動推進事業補助金の2次募集を行なっています。

●市民活動を行う団体

要件 ①市民活動を行っている。ただし、営利や政治・宗教を広める目的でない

②構成員の異動・変更にかかわらず、継続して活動ができる

③市と協働できる

④11月1日以降の事業である

⑤その他(▼)構成員が10人以上 ▼規約、会則などがある ▼多数決の原則がある ▼代表者の権限が明らかである ▼会計処理

が適正であるなど)

対象経費 市民活動事業に必要な費用

※団体の運営にかかる費用は対象外です。

●NPO法人を設立しようとする団体

要件 ①市民活動を行う

②23年度中に設立登記が完了予定

③主たる事務所の所在地および代表の住所が市内にある

対象経費 法人の認証取得申請費用、市民への周知費用、設立当初の運営費など

◆補助金申請に係る共通事項

補助金額 補助対象額が5万円未満の場合は全額。補助対象額が5万円以上の場合はその2分の1の額か5万円のいずれか多い方の金額(限度額は10万円)。ただし、予算の範囲内。

提出書類 補助金交付申請書など

申込期限 10月21日(金)

※市民活動を行うNPO法人を設立しようとする団体は随時受け付けます。

申込・問合せ 提出書類に必要事項を記入の上、直接市民協働課市民活動推進担当へ。申請書類などは同課に用意。市ホームページからもダウンロードできます。

広告

貝吹町店
オープン

すべてを忘れあの人を
偲ぶ場所がある…。
お墓のご相談は

石のおかだや (岡田勝貴)

☎0120-54-2514

http://ishinookadaya.com

西尾市今川町馬捨場41-1(西尾郵便局南400m)

不要になった本を募集します

10月29日(出)・30日(日)に開催する「にしお本まつり」で本を無料で譲渡する「本のリサイクル市」を行います。このリサイクル市のための本を募集します。



受付期間 10月1日(出)～14日(金)

受付場所 西尾市立図書館1階受付窓口

その他 漫画や雑誌、汚れた本は除きます。

問合せ 西尾市立図書館(☎56・6200)

市営住宅入居者募集

Inscrições dos Apartamentos Municipais Abertas

申込期間 10月7日(金)～14日(金)
入居可能日 12月1日(木)

住宅名	間取り	号数・家賃(円)	戸数
中野郷住宅 (中原町半谷20)	2階、3階 3DK 水洗	V-63号、 Z-109号 8,300～17,500	2 (一般世帯向)
須原住宅 (吉良町吉田 須原33-1)	1階 3K 水洗	3号 12,600～24,700	1 (一般世帯向)
中野郷住宅 (中原町半谷20)	2階建 2DK 非水洗	1-37号 8,300～13,800	1 (世帯・単身者向)
王塚住宅 (吉良町友国 王塚24)	2階建 2DK 水洗	15号 7,800～15,400	1 (世帯・単身者向)
鳥羽住宅 (鳥羽町十三 新田46-18)	2階建 2DK 非水洗	11号 11,100～17,100	1 (世帯・単身者向)

抽選日時 10月21日(金) 午前10時開始
その他 単身者向は年齢などに制限があります。また、上記以外で随時入居できる住宅が用意できる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。
申込・問合先 建築課住宅管理担当

問合先 市民病院管理課庶務
・経理担当(☎56・3171)

日時 10月15日(土) 午後1時～5時30分

内容 照明、テレビ、自動販売機、給茶機などは使用できません。エレベーターは一部使用になります。売店は午後1時から、レストランは終日休業します。

市立看護専門学校社会人入試

市立看護専門学校では、社会人を対象とした24年度入学生への入学試験を実施します。看護師を志望する方は、ぜひ受験してください。

受験資格 次の条件を全て満たす方

①高等学校卒業または卒業と同程度の学力を有すると認められた方

②24年4月1日現在満23歳以上で、主婦を含む3年以上の社会人経験を有する方

③合格した場合、必ず入学する方

募集人員 推薦入学者と併せて20人程度

日時 11月13日(日) 午前9時～正午

場所 市立看護専門学校

試験科目 国語(古文・漢文を除く)、面接

提出書類 ①写真(縦5cm×横4cm、正面・上半身・脱帽したもの)を貼付した入学願書と受験票 ②出身高等学校の卒業証明書 ③受験料分(1万円)の郵便為替

※入学願書、受験票は看護専門学校に用意。

出願期間 10月17日(月)～31日(月) 午前9時～午後5時

※土・日曜日を除く。郵送の場合は当日消印有効。

出願方法 提出書類を直接または簡易書留で市立看護専門学校(〒445-0074)戸

市観光協会では、大きいカボチャや重いカボチャ、変わった形のカボチャなどが全国から集まる「第22回かぼちゃサミット」への出品のほか、た

ケ崎町広美109-1)へ。
合格発表日 11月18日(金)
※本人に通知するとともに同校のホームページに受験番号を掲載します。

問合先 市立看護専門学校庶務担当(☎54・8800)

第22回かぼちゃサミットへのカボチャを募集



市民病院の停電のお知らせ

市民病院では、電気設備年次点検実施に伴い停電します。市民病院を利用する方にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

日時 10月15日(土) 午後1時～5時30分

内容 照明、テレビ、自動販売機、給茶機などは使用できません。エレベーターは一部使用になります。売店は午後1時から、レストランは終日休業します。

問合先 市民病院管理課庶務
・経理担当(☎56・3171)

くさんのカボチャを募集しています。12月22日の冬至の日にかぼちゃの表彰式が行われ、寄せられたカボチャは当日振る舞われる「かぼちゃしるこ」にも利用されます。

応募方法 11月17日(木)までにかぼちゃ寺ハズ観音(☎62・2297/東幡豆町)へ。

問合先 市観光協会(商工観光課内)

家族葬 葬儀一式 25万円(税別)

内容:白木祭壇・遺影(4つ切り)・棺・棺用布団
供え物(果物一対)・ドライアイス(初回のみ)
白木位牌・焼香用具(50名様)
受付用具一式・枕机一式(線香・蠟燭付き)
司会(お通夜・告別式)・骨飾り一式(線香・蠟燭付き)
人件費(必要に応じて)・設営・撤去・運搬費(必要に応じて)
霊柩車・式場使用料(お通夜・告別式)
※追加プランについては別途ご相談ください。

福祉葬祭やすらぎホール
西尾市熊味町中泊原 47-1(西尾市民病院前)
NPO法人三河市民福祉会 ☎(0563)57-1210

大斗工務店 大斗一級建築設計室

検索 大斗工務店

http://www.katch.ne.jp/~daito/
西尾市新在家町中土井41-2 ☎(0563)56-1121

家族みんなの楽しい声が聞こえる暮らし

酒井設計室

(有)酒井設計室 西尾市神下町8 0563-54-0163

特設行政相談所を開設

10月17日(月)から23日(日)までは行政相談週間です。この週間にちなみ、特設行政相談所を開設します。

日時 10月21日(金) 午前10時～正午

場所 市役所市民相談室(1階)、一色支所第1会議室
相談員 総務大臣から委託を受けた行政相談委員

相談内容 国の行政全般(年金、保険、税金、教育、道路、交通、環境衛生、窓口のサービスなど)についての要望や意見、苦情など

費用 無料

その他 事前予約は不要です。直接会場へお越しください。秘密は守ります。市では、毎月第2金曜日にも行政相談を行っています。

問合せ 市民課窓口担当

私立高等学校・専修学校の授業料を補助します

対象 市内在住で、10月1日現在、私立高等学校(定時制を含む)または専修学校高等課程に在学している生徒(正規の修業年限内にある方に限る)の授業料を負担している方。ただし、授業料の全額を免除または補助を受けている場合を除く。

補助金額 年額1万2000円。ただし、授業料の免除やほかの補助を受けた後に納入すべき授業料が1万2000円未満の場合は、その納入すべき授業料の額。

申請期限 在学している学校が指定する日。ただし、教育庶務課または各支所生活課へ申請する場合は10月31日(月)。

申請方法 申請書に必要事項を記入し、裏面の在学証明書に証明を受けた上、在学している学校または教育庶務課、各支所生活課へ。

※申請書は学校または同課に用意。市ホームページからもダウンロードできます。

問合せ 教育庶務課庶務担当

10月は公共用地取得の重点月間です

市では、市民の皆さんが安全で快適な生活を送れるよう道路整備に努めています。用地取得は公共事業を進める上で根幹となる業務です。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 土木課用地担当

電車で行こう!

名鉄西尾・蒲郡線の利用促進のため、西尾市と蒲郡市では沿線イベント情報を掲載しています。

蒲郡市内全域

オンパクin蒲郡

「蒲郡らしい・蒲郡ならではの」体験プログラムを通して、海のまち・湯のまち蒲郡の自然、文化、歴史、産業の魅力を再発見します。

日時 10月8日(土)～11月6日(日)

内容 ①食べる・飲む ②レジャー・スポーツ ③漁業・農業 ④文化・産業 ⑤知識・学び ⑥クラフト・芸術 ⑦ヘルス・ビューティー ⑧蒲郡魅力人 ⑨祭り・伝統のカテゴリーに分けられた100のプログラムを市内全域で実施します。

申込・問合せ オンパクin蒲郡プログラム事務局 (☎0533・66・6255 / <http://taikentan.jp/>)

名鉄こどもの国駅から徒歩約15分

愛知こどもの国「秋まつり」

地元物産展やゲームコーナー、各種団体が出演するステージが開催されます。

日時 11月3日(木)・5日(土)・6日(日) 午前10時～午後4時

場所 愛知こどもの国ゆうひが丘自由広場(メイン会場)

その他 3日(木)には県立鶴城丘高等学校の生徒が立ち上げた仮想会社「カクジョーマーチ」がやってきます。午前11時30分からパンやコロッケ、花壇苗、草花などを販売します。同校音楽部による演奏もあります。

問合せ 愛知こどもの国 (☎62・4151)

名鉄吉良吉田駅・東幡豆駅

きら・はずビーチビューウォーキング

心地よい秋の潮風を感じながら、さわやかな汗を流してみませんか。

期日 10月22日(土) ※小雨決行。

受付時間 午前9時～10時30分

受付場所 名鉄吉良吉田駅、東幡豆駅

※どちらからでもスタートできます。

コース 吉良吉田駅～吉良ワイキビーチ～

鳥羽海岸～寺部海岸～東幡豆駅(約12km)

※午後3時までにゴールしてください。

主催 名鉄電車利用促進懇談会

その他 昼食などは各自で用意。復路は名鉄電車を利用してください。

問合せ 交通対策課交通対策担当



岡崎 三河浄土宗寺院の名宝

浄土宗を開いた法然上人の800回忌の年に当たり、大樹寺、信光明寺、随念寺など岡崎市内の由緒ある寺をはじめとする三河の浄土宗寺院に伝わる至宝約120件を一室に展示し、浄土教美術の粋を紹介します。



日時 10月8日(出)～11月20日(日) 午前10時～午後5時
(入館は4時30分まで)

※月曜日は休館日。ただし、月曜日が祝日の場合は火曜日が休館日となります。

▲阿弥陀三尊来迎図

場所 岡崎市美術博物館(岡崎市高隆寺町)

観覧料 一般＝600円、小・中学生＝300円

※各種障害者手帳を持っている方とその介助者は無料。

問合せ先 岡崎市美術博物館(☎0564・28・5000)

高浜 第10回鬼みちまつり

鬼みちの沿道に鬼あかり(瓦製ランプシェード)が飾られ、幽玄な雰囲気の中を散策することができます。地元グルメの出店や瓦づくり体験、チャラポコ踊りなどもお楽しみください。



日時 10月15日(出) 午後1時～7時30分

※鬼あかり点灯は午後5時から。小雨決行。

場所 鬼みち/名鉄高浜港駅～森前公園(かわら美術館)

問合せ先 鬼みちまつり実行委員会事務局(☎0566・52・1111/高浜市地域産業グループ内)

西三河

イベント
だより



みよし 三好八幡社秋の大祭

江戸時代の建造といわれるみよし市指定文化財「三好上・三好下の山車」2台を、囃子の音色とともに威勢のいい男衆が市内を引き回します。

日時 10月16日(日) 午後6時～9時

場所 三好八幡社および周辺道路(みよし市三好町)

問合せ先 みよし市秘書広報課(☎0561・32・8357)



情報通信

募集
自衛隊生徒を募集します

陸上自衛隊高等工学校生徒を募集します。▶**受付期間**/推薦＝11月1日(火)～12月16日(金)、一般＝11月1日(火)～24年1月6日(金) ●**進路説明会** 参加を希望する場合は事前に連絡してください。▶**日時**/10月23日(日)午後2時～4時▶**場所**/自衛隊豊川駐屯地(豊川市穂ノ原)▶**問合せ先**/自衛隊岡崎出張

所(☎0564・21・7303/岡崎市朝日町)

講座
第二種電気工事士技能講座

▶**期日**/11月19日(土)・20日(日)▶**定員**/15人▶**受講料**/2,300円。テキスト代などは別に必要。▶**申込期限**/10月24日(日)▶**申込・問合せ先**/はがきに講座名、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、勤務先名、勤務先電話番号を記入の上、郵送で県立高浜高等技術専

門校(☎0566・53・0031/〒444-1324高浜市碧海町4-1-6)へ。

その他
パーソントリップ調査にご協力を

県では、皆さんの交通機関の利用実態を調べ、今後のまちづくりなどに活用するため、無作為に選んだ家庭へ10月～11月ごろに調査票を送付します。▶**問合せ先**/中京都市圏パーソントリップ調査相談窓口(☎0120・101・711)

発見

いい人



▲佐久島で観光客と笑顔で話す新里さん（写真左）。毎日の出来事などを漫画に描き、県ホームページ（<http://aichi-rito.jp/sakushima/>）で紹介していますので、ぜひご覧ください。

80日間佐久島の魅力を探り、全国に情報発信

にっさとみどり
新里碧さん

●一色町佐久島



9月から佐久島での生活を始めた新里碧さん。県の離島振興事業「あいちの離島・80日間チャレンジ！」のスタッフに選ばれて、佐久島の情報発信を担うことになりました。

新里さんは芸術大学を卒業後、広告代理店での勤務を経て、滋賀県で行われた芸術祭で作品の制作や名物料理の企画など、PR活動に参加しました。その中で「地域に根付いた活動をもっとしてみたい」という思いが生まれ、今回応募するきっかけになりました。

東京での生活から一変して、島での生活になりましたが「のんびりしていても過ごしやすいですね」と笑顔で話す新里さん。現在は、観光客や島民の方に積極的に声を掛け、話を聞いたりしながら島の散策やイベントの参加などをして過ごしています。その生活の様子や出来事など、佐久島の魅力を漫画で表現し、ブログで情報発信しています。

12月までには、島の素材を使った立体作品の制作と新しい名物の開発をします。「島民の方に島のことをいろいろと教えてもらいながら、佐久島の魅力あふれる物を作っていきたい」と意気込み十分。「佐久島は自然がいっぱいでとても良いところですよ。みなさん、ぜひ遊びに来てください！」

キッズアルバム



あゆみ
榊原 歩実ちゃん
(市子町)

平成21年10月生まれ
かわいいあゆちゃん♡
みんなの宝物☆お姉ちゃん
と元気に育ってね。



れん
村松 蓮くん
(一色町)

平成21年3月生まれ
やんちゃでわんぱくな
蓮くん、すくすく育っ
てね。



ましろ
藤井 真代ちゃん
(熊味町)

平成22年3月生まれ
愛嬌たっぷりのまーち
ちゃん。これからも、お
兄ちゃんと仲良くね☆



あらた
市川 嵐太くん
(志籠谷町)

平成22年3月生まれ
いつもニコニコ笑顔い
っぱいのあっくん♪元
気にすくすく育ってね。



かのん
鈴木 桜音ちゃん
(中畑二丁目)

平成21年4月生まれ
桜音の笑顔は最高の癒
やしだよ♡その笑顔を
忘れず大きくなーれ☆



さり
渡邊 咲里ちゃん
(伊藤三丁目)

平成21年10月生まれ
笑顔がかわいい咲里ち
ゃん♡お姉ちゃんと仲
良くいっぱい遊んでね。



あまど
加藤 煌人くん
(錦城町)

平成22年3月生まれ
煮豆が大好きなあっ
ちゃん♡たくさん食べて、遊
んで大きくなーれ♪



ももは
平野 桃羽ちゃん
(吉良町)

平成22年3月生まれ
お姉ちゃんと踊る事が
大好きな桃羽♪2人仲
良く大きくなあれ☆



除蝗録

(34—63) 1冊

日本の農業は稲作を中心にしたものとなつています。それは大陸から稲作が伝わった弥生時代から現在に至るまで続いています。江戸時代は年貢を米で納めるほどでした。しかし、稲作は自然を相手にしていますので、気候に大きく影響され、不作の年が続き飢饉が起ることもたびたびでした。



▶油を用いた害虫駆除作業の風景の挿し絵です。挿し絵は、『江戸名所図会』の挿し絵でも知られる長谷川雪巨が描いています。この資料は、開催中の企画展「日本人とくじら」にて展示中です。

本書を著した大蔵永常は九州出身の農学者です。この除蝗録では、す

でに九州では有益とされていた油を用いた稲の害虫駆除法を、より多くの人々、とりわけそれまで何度も飢饉で苦しんだ東北地方の人に伝えようと、文政9(1826)年に著されたものです。

さて、この害虫駆除方法とは、水田に油を浮かべ、その水面へ稲の害虫を払い落として油の皮膜で虫が飛び去ることを防ぐとともに虫の気門をふさいで窒息死させるという方法で、そのときに用いる油には鯨の油が最適であるということも記されています。

シリーズ 66

西尾の古と探る

京の大火と松平乗完

大給松平12代・松平乗完が京都所司代に任ぜられた直後の天明8(1788)年正月30日早朝、京都で大火事(天明大火)がありました。四條大橋東詰め辺りで出火し、折

の火災で全ての人が難義となつてしまった。今より互いに奢りを棄て、生活を質素にして親しみ睦みあい、それぞれの産業に励むべきであると書かれています。

あしく東南方向からの強風に煽られた火の粉は鴨川の上を走り抜けて寺町通りの寺院に燃え移り、たちまちのうちに京都市街は焦土と化しました。その被害は少なくとも焼失地域1424ヘクタール、焼失家屋3万6797軒、焼失寺院201、焼失神社37に及び、京都所司代の屋敷も焼失しました。

その後、乗完と京都町奉行からの指示により、京都御所の東側にある浄土宗の大本山の清浄華院(浄華院)で鎮魂の大施餓鬼法要が行われました。その時、同寺の聖道大和尚は本堂前に供養塔である五輪塔と鎮魂碑である方形の石碑を建立しました。五輪塔の地輪には「焼亡横死百五十人之墓」と刻まれています。

この事件を聞いた乗完は直ちに上洛して、東山高臺寺に寓居し、京都町奉行と共に災害後の復興に努め、都の民たちの心に安心を与え、離散せずに居を営むことのできるようにはしました。乗完から町奉行へ達した文書には、この度

災害を完璧に防ぐことは不可能なことです。それでも災害に対する備えを欠かすわけにはいきません。先人たちは、この歴史を忘れさせないようにと供養塔と鎮魂碑を建て、未来へのメッセージを残したのでしょう。

まちの話題

南

南国ムードに染まった5日間 2011ハワイアンフェスティバル



8月22日～26日にかけて、2011ハワイアンフェスティバルin吉良ワイキキビーチが開催されました。県内外から35チーム、約1,200人のフラダンス愛好家が出演し、華やかな衣装で踊りを披露しました。夜からは、ポリネシア・カルチャー・センターのダンスチームによるショーが行われました。本場のポリネシアダンスやファイアナイフダンスショーなど、迫力ある演舞に会場は大きな歓声と拍手に包まれました。5日間で延べ約7,900人が訪れ、南国ムードに染まった吉良の夏を楽しんでいました。



気

分は本物の消防士！ 児童が一日体験入署



8月23日、市内の26小学校の5・6年生でつくる少年消防クラブ員151人が、市消防本部に一日消防士として体験入署しました。

レンジャー体験ではロープの上に体を乗せて渡るセーラー渡りに挑戦。懸命にバランスを取りながらロープを握って進む姿に「頑張れ！」と声援が飛んでいました。放水体験では、水圧にびっくりしながらも、ホースを構えるその真

剣な表情は消防士さながら。ほかにも、三角巾を使った止血法を学ぶ救急体験や、地震の揺れを体感できる地震体験車「なまず号」への乗車、グループ対抗バケツリレーによる初期消火競技などを行い、参加した児童らは楽しみながら防火や防災への意識を高めていました。



壮

大なスケール 三河一色大提灯まつり



8月26日・27日の両日、諏訪神社（一色町）で三河一色大提灯まつりが行われました。この祭りは16世紀頃に田畑などに被害をもたらした海魔退散のためにたいた大かがり火が起源。後に提灯の献灯へと替わり、氏子たちがその大きさを競ったため、現在の大きさとなりました。26日の午前中から祭りの準備が始まり、最大で直径5.6m、長さ10mもの提灯12張が人力で吊り上げられました。日没を迎え、火のともった提灯を一目見ようと多くの人が神社を訪れ、その数は2日間で約10万人となりました。



できごと

8/16 ▶▶ 9/10

8/20 第57回 市民体育大会水泳競技大会



平坂中学校プールで第57回市民体育大会水泳競技大会が開催されました。自己ベストや大会新記録を目指して熱戦が繰り広げられました。

8/28 白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト



吉良町公民館で南極OB会東海支部幹事長加藤好孝氏による講演会「白瀬隊長と南極観測事業」が行われました。南極の氷や石なども披露され、来場者は珍しげに観賞していました。

9/4 一色・吉良・幡豆文協展

第10回一色・吉良・幡豆文協展が吉良町公民館で開催されました。力作が展示されており、会場を訪れた人は作品を熱心に見ていました。



9/4 第22回洋舞フェスティバル2011

文化会館大ホールにて、ジャズダンスやフラメンコ、クラシックバレエなど日ごろの練習の成果が披露されました。



9/10 第10回はず夢ウォークと秋の幡豆・友引市

参加者は西幡豆駅をスタートし、初秋の風を感じながら緑したたる山里を歩き、ゴールの後には秋の幡豆・友引市を楽しみました。



干

潟の生物を観察しよう！ 「親子で海上探検」を開催

8月27日、東幡豆海岸で「親子で海上探検」が行われました。当日は大潮の前日。大きく潮が引いて現れた干潟で、参加した親子ら34人はカニやヤドカリを観察したり、アサリを掘ったりしていました。



塩分濃度に急激な変化があると巣穴から飛び出す性質を利用したマテガイの捕獲にも熱中し、巣穴に塩を振りかけ、頭を出したところをつかんで引き抜くと、独特の細長い形にみんな驚いていました。



また、前島から監督測量船しおさいへ乗船して海から海岸線のまち並みを眺め、参加者らは豊かな自然を身近に感じていました。

学

生が佐久島で改修に挑戦 西渡船場待合室リノベーション



9月5日から7日にかけて、佐久島の西渡船場待合室の改修が行われました。改修を行ったのは名城大学で建築を学ぶ学生の皆さん。改修に携わるのは初めてという皆さんは、「考えていたよりも大変」とその難しさを感じつつ、朝から深夜まで作業を続けていました。

待合室の壁紙を塗り直したり、新たに作った棚などを設置したりし、また椅子や机にも彩色をして内装を一新。「島民の方や島を訪れた方に、乗船までの時間をゆったりとくつろいでほしい」と、白を基調にした落ち着いた雰囲気の待合室が完成しました。装いの変わった待合室を、一度見に来てみてはいかがでしょうか。



市無形民俗文化財

御櫃割

おひつわり

お赤飯食べて、
病気知らず。

10/16
[日]
午後3時から
室神明社
(室町)にて



10/15
[土] 午後2時から
10/16
[日] 午前10時から
高倉神社
(平日町)にて

天狗祭

天狗みこしに
願かけしましょう。



10/23
[日] 午後2時から
天竹神社
(天竹町)にて

棉祖祭

めんそさい

海を越えて到来した、
綿神様のお祭り。



西尾

秋まつり

西尾の秋を彩る
五つのお祭り

古式そのままに、
ミゾトな棒さばき。

10/16
[日] 午前10時から
田貫神明社
(田貫町)にて

棒の手

県無形民俗文化財



10/16
[日] 午前10時から
中畑八幡社
(中畑町)にて

おまんと祭

市無形民俗文化財



思わず手に汗、
人馬一体の勇ましき。

●問合先/西尾市観光協会 (☎0563・56・2111)

お出かけには公共交通機関をご利用ください。

広報にしお平成23年10月1日号 | 編集・発行 西尾市企画部情報課
〒445-0801 愛知県西尾市寄住町下田22
☎0563・56・2111 / FAX0563・57・1313

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>
Eメール nishio@city.nishio.lg.jp

QRコード対応の携帯電話で読み取ると「生ハナイル@西尾市役所」が開覧できます。

